



平成30年2月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月5日

上場会社名 スギホールディングス株式会社
 コード番号 7649 URL <http://www.drug-sugi.co.jp/hd>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 榎原 栄一

問合せ先責任者 (役職名) 事業推進室長 (氏名) 笠井 真

TEL 0562-45-2703

四半期報告書提出予定日 平成30年1月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第3四半期の連結業績(平成29年3月1日～平成29年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第3四半期	341,129	5.7	17,855	7.2	18,654	7.1	12,419	15.0
29年2月期第3四半期	322,664	4.3	16,656	10.1	17,419	9.0	10,804	7.4

(注) 包括利益 30年2月期第3四半期 12,516百万円 (14.8%) 29年2月期第3四半期 10,904百万円 (7.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第3四半期	196.16	
29年2月期第3四半期	170.64	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年2月期第3四半期	252,224	158,132	62.7	2,497.58
29年2月期	230,664	148,782	64.5	2,349.90

(参考) 自己資本 30年2月期第3四半期 158,132百万円 29年2月期 148,782百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期		25.00		25.00	50.00
30年2月期		25.00			
30年2月期(予想)				35.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(平成30年1月5日)公表いたしました「平成30年2月期 配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

29年2月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当20円00銭 記念配当5円00銭

3. 平成30年2月期の連結業績予想(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	455,000	5.6	24,000	5.1	25,000	4.7	15,700	5.0	247.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年2月期3Q	63,330,838 株	29年2月期	63,330,838 株
期末自己株式数	30年2月期3Q	16,715 株	29年2月期	16,460 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年2月期3Q	63,314,224 株	29年2月期3Q	63,314,636 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(当期の経営成績)

当第3四半期連結累計期間(平成29年3月1日～平成29年11月30日)におけるわが国経済は、米国・欧州を中心とする海外経済の景気拡大を背景に、雇用情勢や所得環境、企業収益に改善傾向が見られ、緩やかな回復基調が続きました。

一方、個人消費については、所得環境は改善してはいるものの、消費者の節約志向の継続に加え、度重なる台風などの天候不順により消費の落ち込みが見られ、先行きの不透明感は依然として高い状況が続いております。

ドラッグストア業界を取り巻く経営環境につきましても、同業他社や異業種・異業態による積極的な出店とそれに伴う価格競争に加え、M&Aによる同業の規模拡大、EC拡大に伴う消費者の購買チャネルの変化、人件費や建築費用の継続的上昇も影響し、当社を取り巻く経営環境の厳しさは継続しました。

このような環境のなか、当社グループは、お客様ニーズ・競争環境の変化に迅速かつ的確に対応できる営業体制づくり、ウェルネスを基軸とした商品・サービスの拡充と売場づくり、行政・団体・地元企業などと連携した地域密着・深耕策の推進、地域ドミナント強化を目的としたスクラップ&ビルド・改装の実施、当社が差別的優位性を発揮する際の中核となる人材育成などに積極的に取り組みました。

具体的には、

- ① お客様ニーズに合致した商品を週次に売場展開し、個店単位でニーズに合った売場づくりを推進するための「営業・商品・販促が三位一体となった営業体制づくり」
- ② 地域の人々のいつまでも健康であり続けたいとのニーズに応えるため、糖質をコントロールした商品の開発、簡単な運動をサポートする商品の導入などの「ウェルネス関連商品の拡大」
- ③ 後発医薬品の使用促進、特定疾患向けの啓もう強化、薬剤情報の一元管理サービスの提供強化などの「処方せんの応需枚数増加策の実施」
- ④ ウェルネスフェスタ、ウォーキング大会、健康相談会など、行政・団体・地元企業などと連携した「地域密着・深耕策の推進」
- ⑤ 家庭で時間にゆとりのあるシニアの方々に、地域の人々をつなぎ、周りに頼り頼られ、しかも自分のペースで働くことができる場と機会を提供することによる「シニアの方々がイキイキとした生活を送ることの支援」
- ⑥ 優先出店エリアへの積極的な新規出店、小型店を大型化する増床改装、スギ薬局業態への転換など、商勢圏確立に向けた計画的かつ積極的な「スクラップ&ビルド・改装の実施」
- ⑦ 将来の事業拡大の中核を担う店舗人材の育成を目的とした入社後研修・社内大学など、実践・実学に基づく「研修・教育の充実」

等々に取り組んでまいりました。

店舗の出退店等につきましては、52店舗の新規出店、60店舗の中・大型改装、15店舗の閉店を実施してまいりました。これにより、当第3四半期末における店舗数は1,085店舗(前期末比37店舗増)となりました。

以上の結果、売上高は3,411億29百万円(前年同期比5.7%増、184億65百万円増)、売上総利益は969億42百万円(同9.1%増、81億円増)、販売費及び一般管理費は790億87百万円(同9.6%増、69億2百万円増)、営業利益は178億55百万円(同7.2%増、11億98百万円増)、経常利益は186億54百万円(同7.1%増、12億34百万円増)、これに伴い、親会社株主に帰属する四半期純利益は124億19百万円(同15.0%増、16億15百万円増)となりました。

なお、当社の事業セグメントは単一セグメントですので、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

総資産は、現金及び預金、売掛金および商品の増加等により、2,522億24百万円(前連結会計年度末に比べて215億60百万円増加)となりました。負債は、買掛金および賞与引当金の増加等により、940億92百万円(同122億10百万円増加)となりました。純資産は、利益剰余金の増加等により、1,581億32百万円(同93億49万円増加)となり、自己資本比率は62.7%(前連結会計年度末比1.8ポイント減)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年4月11日に公表いたしました連結業績予想の修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	66,425	73,402
売掛金	15,208	18,051
有価証券	15,000	17,000
商品	49,990	54,281
その他	10,764	10,365
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	157,387	173,099
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	33,255	35,765
その他(純額)	12,775	15,162
有形固定資産合計	46,031	50,928
無形固定資産	3,242	3,156
投資その他の資産		
差入保証金	17,442	17,730
その他	6,618	7,368
貸倒引当金	△57	△58
投資その他の資産合計	24,003	25,040
固定資産合計	73,277	79,125
資産合計	230,664	252,224

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	48,661	55,589
未払法人税等	1,897	2,259
賞与引当金	907	2,472
その他	19,204	21,752
流動負債合計	70,670	82,074
固定負債		
退職給付に係る負債	4,580	4,891
資産除去債務	4,150	4,401
その他	2,480	2,725
固定負債合計	11,211	12,018
負債合計	81,882	94,092
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,434	15,434
資本剰余金	24,632	24,632
利益剰余金	108,856	118,110
自己株式	△46	△47
株主資本合計	148,877	158,130
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	82	112
退職給付に係る調整累計額	△178	△110
その他の包括利益累計額合計	△95	2
純資産合計	148,782	158,132
負債純資産合計	230,664	252,224

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年11月30日)
売上高	322,664	341,129
売上原価	233,821	244,186
売上総利益	88,842	96,942
販売費及び一般管理費	72,185	79,087
営業利益	16,656	17,855
営業外収益		
固定資産受贈益	266	294
受取賃貸料	1,006	1,149
その他	378	340
営業外収益合計	1,650	1,784
営業外費用		
賃貸収入原価	766	818
その他	121	166
営業外費用合計	888	985
経常利益	17,419	18,654
特別損失		
減損損失	517	133
特別損失合計	517	133
税金等調整前四半期純利益	16,901	18,521
法人税、住民税及び事業税	5,992	6,819
法人税等調整額	105	△717
法人税等合計	6,097	6,101
四半期純利益	10,804	12,419
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,804	12,419

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年11月30日)
四半期純利益	10,804	12,419
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17	29
退職給付に係る調整額	83	67
その他の包括利益合計	100	97
四半期包括利益	10,904	12,516
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,904	12,516

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは「ドラッグ・調剤事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。